

学校・保育園

学校のボランティア
子ども家庭センター
クラスの少人数
クラブ活動が活発
ニュージーランド留学制度・発表会
集団下校
通学路が素晴らしい
登山、スキー教育がある
ボランティア活動充実している
地域を活かした教育ができている
自然豊か 体験的な学び
自然にふれる時間が多い
他学年交流、小学校保育園の交流
みんなで遊べる環境
アントレプレナーシップ教育(起業家精神)
地域の核たる小学校
保護者の方々が協力的
自分の足で立つ(意識を変える)
子ども達が素直に育ってくれていると感じる
元気で明るい小学生
子ども1人1人顔の見える教育
境小の子ども達は縄文時代を学んでくれている
歴史、縄文学
縄文で学んだことが生きている(アイヌの等人権)
PTA活動盛ん。人権講演会大勢参加
学校の応援団。協力してくれる保護者がいる
歩いて登校。基礎体力つく
学校の人数が育つ環境として程よい
境小の小規模の中で顔の見える教育をしてもらえた。境大好きと育てられたことが嬉しかった
小中学校の友達が好き
一緒に何かやった仲間がいる
自然のとなりにある教育環境が成長につながった
小規模のよさ
自分を支えているものは、友人・校歌・学校の思い出
アントレプレナー教育で町づくりに参画
境小学校 子どもの意見がとおる
自然に関わる教育、保育がある
境保育園の柵がない。山々が見える
経験の共有(ニュージーランド)
海外研修、修学旅行
PTA活動
アントレプレナー
保育園森あそび
起業家精神教育の成果を中学校へ
スポ少クラブチーム選択肢あり
情報を地域に発信
情報発信が少ない
コミュニケーション不足
クラスの数と人数が少ない
歩道
集団下校
教室と校舎の老朽化
部活動の指導者不足

学校・保育園

1人1人のメンタル
基礎学力を十分つけたい。帯の時間をもうけ定着をはかる
学校の支援体制の人材不足
学校の様子の発信
学校の様子をあとから知る。早めにほしい
学校のボランティア活動を知らない
テストの点だけでなくその子の成長で評価
先生の手がまわらない
不登校をどう考えるか
自然・歴史・風土にふれる学習ができるのでは
少子化による中学部活の縮小
先生尊敬？
教えること。どこまでが先生の指導か
もっと町の魅力を知って卒業したかった
机を並べた授業が多すぎ
夏休みの過ごし方
子供時代の地域学習もっと
活動てきな学びの場、リーダーシップの育ち
親同士つながり、親と先生つながり希薄になってきてる
学校までの通学路大変な地区がある。バス等があるとありがたい
学校だよりを全町民に
少子化が進んでいる
教員の負担。覚える教育はVTRで。生の体験授業に集中
子どもの育ちの中でけがが多い
均一であることを重点にしない
みんな違ってみんないいの先を考える
せめて今くらいの人数を維持
不登校がいない学校づくり
1人1人が生き生きと活動できる学校(町)に
自転車通学
安心安全な通学体制づくり(スクールバス等)
少人数のよいところはある
不登校は？原因は？
小規模校残してほしい
校長・教育長などとの雑談会設置
男脳・女脳(例:オリエンテーリング)
コミュニティスクール(強い意見を述べてほしい)
最低限でいいから学校の情報を知りたい
小学校の低学年のうちに企業に見学
子どもにとっての安心
いじめない保育園・小学校でありたい
自然を活かしたものができればよい
企業や行政も参加できればよい
楽しい仲間づくりができる環境
兵庫県で20→50人になった学校ある。(総合学習や自然を活かした学習)
地域力・特色を生かし高まる教育
個性や能力をのばせる
先生の話をよく聞くんだよ。先生が大事にされることが必要
教育にいろいろな選択肢があるといい
皆が関わり笑顔で過ごせる学校・園
子どもの自主性をのばせるような教育の場が境小にほしい
自然学校。自然の中で学ぶ
小規模特認校の実現

学校・保育園

特徴のある教育
プロジェクトベース教育
学校区外の保・小・中を選べるとよい
学校で地域の歴史文化が体験できることが続いてほしい
豊富な経験の場を充実
学年に応じた活動範囲、行動手段
登校の見守り等、地域の人々のサポート
田舎だけど学びは先端で
アクティブラーニング
非認知能力の育成
いろいろな人が子育ての場に関わる
他学年交流は人間性を育む
PTA連合会合同イベント
様々な業種の講師とオンラインで質疑応答
世界を知る。オンラインで世界のクラスを紹介しあう
BBQの日など子ども達で企画、計画し予算を設け身近な幸せ、経験のバラエティを身に付ける
自然はいいと思える授業。デジタルは富士見でも東京でも経験できる
子どもの頃から富士山の教材で学び甲斐を覚えてほしい
屋外授業もっと多く
全国から子どもが集まる学校